

★令和7年度学校評価アンケートについて

4：思う 3：どちらかというと思う 2：どちらかというと思わない 1：思わない

※保護者回答について、「0：わからない」については数値平均集計には含まれていません。

No	質問内容	生徒			保護者			教職員			三者平均		
		R7	R6比	R6	R7	R6比	R6	R7	R6比	R6	R7	R5比	R6
1	生徒にとって、学校は楽しいか	3.42	0.00	3.42	3.26	0.05	3.21	3.36	0.11	3.25	3.35	0.06	3.29
2	生徒は周囲の人たちに挨拶ができるか	3.56	0.04	3.52	3.34	0.08	3.26	2.86	0.07	2.79	3.25	0.06	3.19
3	生徒の身だしなみはしっかりしているか	3.50	-0.02	3.52	3.47	0.02	3.45	3.14	0.22	2.92	3.37	0.07	3.30
4	生徒は清掃や奉仕活動に積極的に取り組んでいるか	3.42	0.00	3.42	3.25	0.04	3.21	3.14	0.18	2.96	3.27	0.07	3.20
5	生徒は時間を意識して行動しているか	3.37	0.02	3.35	-	-	-	2.89	0.10	2.79	3.13	0.06	3.07
6	生徒は友達と協力しながら生活しているか	3.63	0.04	3.59	3.27	0.16	3.11	2.82	-0.06	2.88	3.24	0.05	3.19
7	生徒は学校の勉強内容を理解できているか	3.07	-0.07	3.14	2.80	0.03	2.77	2.75	-0.12	2.87	2.87	-0.06	2.93
8	教職員は学習指導に力を入れ、学力向上に努めているか (生徒：先生は授業を工夫し、わかりやすく教えてくれるか)	3.38	-0.14	3.52	3.05	0.07	2.98	3.25	-0.05	3.30	3.23	-0.04	3.27
9	生徒は進んで自分の考えやわかったことを発表しているか	2.63	0.07	2.56	-	-	-	2.54	0.24	2.30	2.58	0.15	2.43
10	生徒の家庭学習への取組は十分か	2.79	0.03	2.76	2.64	0.18	2.46	-	-	-	2.72	0.11	2.61
11	生徒は健康に留意し、体力向上に努めているか	3.27	0.09	3.18	2.96	0.08	2.88	2.79	-0.04	2.83	3.00	0.04	2.96
12	教職員は生徒の話を聞き、理解しようと努めているか	3.50	-0.01	3.51	3.09	0.01	3.08	3.36	-0.10	3.46	3.32	-0.03	3.35
13	生徒は学校行事や学年行事に積極的に取り組んでいるか	3.53	-0.04	3.57	3.40	0.03	3.37	3.57	0.11	3.46	3.50	0.04	3.47
14	生徒は学校の出来事を家庭で話すか	3.25	0.01	3.24	3.09	0.08	3.01	-	-	-	3.17	0.05	3.13
15	工夫した教育活動を行っているか (生徒：学校のさまざまな活動に、工夫しながら取り組んだか)	3.31	0.01	3.30	2.99	0.03	2.96	3.00	-0.13	3.13	3.10	-0.03	3.13
16	学校は地域や家庭との連携に積極的に取り組んでいるか	-	-	-	3.00	-0.03	3.03	3.14	-0.03	3.17	3.07	-0.03	3.10
17	学校は日頃から安全や事故防止に努めているか (生徒：安全や事項防止に気をつけて生活できたか)	3.60	0.02	3.58	3.20	0.00	3.20	3.54	0.33	3.21	3.45	0.12	3.33
18	学校から配布された手紙を読んでいるか	2.81	-0.01	2.82	3.74	0.04	3.70	2.75	-0.08	2.83	3.10	-0.01	3.12

<学校評価アンケートの分析>

Ⅰ 教育目標と全体評価

本校は、「自ら考え、自ら学び、正しく判断して、たくましく行動できる生徒の育成」を学校教育目標に掲げ、昨年度からは特に以下の育成目標に基づき、日々の教育活動を推進してまいりました。

- ・互いの違いを理解し受け入れ、仲間と共に学び、高め合い、夢をもてる生徒
- ・基本的な生活習慣と規範意識を身に付け、自ら考え、正しく判断できる生徒
- ・心身を積極的に鍛え、粘り強く、たくましく行動できる生徒

その結果、アンケートでは、多くの質問項目で生徒・保護者・教職員三者の回答平均値が「3」を超え、という肯定的な評価を得ることができました。

2 肯定的な評価と成果

(1) 学校生活の充実と積極的な参加

「学校に楽しく通っているか (No.1)」および「行事に積極的に取り組んだか (No.13)」の項目において、生徒・保護者・教職員の三者とも、昨年度に引き続き高い肯定的回答率を維持しました。日々の教育活動や諸行事が充実しており、生徒が意欲的に学校生活を送っていることがうかがえます。

(2) 基本的生活習慣と規律の定着

本校のスローガン「日本一心あたたまる『みそあじ』の学校」に関連する4項目(身支度・掃除あいさつ・時間)の回答平均値が、三者ともに軒並み向上しました。落ち着いた環境の中で、基本的生活習慣や社会規範が着実に身に付いています。

(3) 良好な人間関係を基盤とした発信力の向上

「先生はあなたの話をよく聞いてくれるか (No.12)」や「友達と仲良く協力して生活しているか (No.6)」への高い評価から、学校全体に信頼関係が築かれていることが確認できました。この安心感を基盤とした話し合い活動の充実により、「生徒は進んで自分の考えや意見を発表している (No.9)」の数値も増加に転じています。

3 今後の課題と対策

(1) 主体的な発信力と学力の定着

【課題】

「人前で自分の思いや考えを伝えること」や「自分から積極的に何かを発信すること」に苦手意識をもつ生徒が依然として少なくありません。また、「授業のわかりやすさ」に関する評価の微減が、「学校の勉強はよくわかるか (No.7)」にも影響を与えていると考えられます。

【改善策】

- ・各教科で学習目標や復習ポイントを明確にし、他教科や日常生活との関連性をもたせた「興味を引く授業」を展開します。また、一人一台端末を効果的に活用し、個々の習熟度に合わせた「個別最適な学び」の研究を深めます。
- ・良好な人間関係を土台に、安心して自分の思いを伝えられる集団づくりを継続します。小さな成功体験を積み重ねることで、発信への苦手意識を自信へと変え、主体的な学びを促します。

(2) 家庭学習の習慣化

【課題】

「生徒の家庭学習への取組は十分か (No.10)」は生徒・保護者ともに微増したものの、依然として肯定的な評価(数値3)を下回っています。学習計画の作成や助言を継続していますが、日常的な学習習慣の確立には至っていません。

【改善策】

生活記録ノートの積極的な活用等を通じて、生徒自身の学習計画の立案と振り返りを支援し、家庭学習を日常的な習慣として定着させるよう働きかけます。

アンケートの結果を真摯に受け止め、教職員一同今後の教育活動の更なる充実に努めてまいります。引き続き、ご支援のほどよろしくお願いいたします。